

自治労・東学ニュース

東京都学校事務職員労働組合（東学） 新宿区西新宿2-8-1 都庁第2本庁舎32階
（2025年春闘特集号） 2025年1月27日 NO.708

経団連「経労委報告」を公表 「ベースアップを念頭に置いた検討が望まれる」と明記

経団連は、1月21日「経営労働政策特別委員会報告」を公表しました。様々な賃上げ手段の中でも、ベースアップを優先的に検討するよう、企業に呼びかけています。30年ぶりの賃上げとなった2023年を、賃上げの力強いモメンタム（勢い）が生まれた「起点」の年、24年はそれが「加速」した年、25年は社会全体に「定着」させる年と位置付けました。「分厚い中間層の形成と構造的な賃上げの実現に貢献することが経団連や企業の社会的責務」としています。

中小企業の賃上げも重視し、その原資を確保するのに欠かせない価格転嫁に関する分析も強化しています。連合の「5%以上」の要求について「一程度理解できる」としたものの、中小企業の「6%以上」については「極めて高い水準」としています。

2025年春闘が事実上始まる 連合と経団連のトップ会談で賃上げの方向性を確認

1月22日、連合の芳野会長と経団連の十倉会長は、2025年春闘について会談しました。物価の高騰が続く中、中小企業にも賃上げが広がるかが焦点となっています。連合は、中小企業で「6%以上」の賃上げ目標を掲げています。しかし、「運動論としては理解できるし、心意気はよし」「各企業における原資の問題、賃金水準の問題を議論してやっていく」（十倉会長）。「昨年賃上げの結果、（大手と中小企業で）格差が広がった」「今年の賃上げ・来年につながるような協議・交渉をしてほしい」（芳野会長）。

今年も、大企業を中心に収益の改善がみられ、労使で賃上げの機運が高まっています。中小企業に賃上げを広げるには、人やモノへの投資が欠かせません。賃金が上がってくるプレッシャーが働くことは、企業の経営が苦しくなるということなので、それに見合った生産性の向上がどうしても必要になるといいます。中小企業の経営者は、知恵を絞る必要があるとの指摘もあります。

石破首相の施政方針演説 「楽しい日本」を目指し、「令和の日本列島改造」を進める？

今年、戦後80年、昭和で100年の節目の年。明治は「強い日本」、高度成長期は「豊かな日本」、今後は「楽しい日本」を目指す。「楽しい日本」とは、「今日より明日はよくなる」と実感できる、多様な価値観をもつ一人一人が尊重、自己実現できる国家。

「楽しい日本」を実現するために、「令和の日本列島改造」を進める。自民党は少数与党、野党の協力がなく、予算案も法案も成立させられない。「党派を超えた合意形成を図るため、与党、野党ともに、責任ある立場で熟議し、国民の納得と共感を得られるよう努める」「多様な国民の声を反映した真摯な政策協議によって、より良い成案を得る」「多くの賛同が得られるよう、説明を尽くし、各党の主張も十分に拝聴し、議論を重ねる」。

「演説」の拾い読み、物価高・少子高齢化・人口減少が進む日本のどこが「楽しい」のか

- 教職員の働き方改革や給与面を含む処遇改善等を進めます。
- 地方公務員の兼業・副業の弾力化、会計年度任用職員の在り方の見直し等。
- 賃上げこそ成長戦略の要。物価上昇に負けない賃上げ。
- 最低賃金を2020年代に全国平均1500円に引き上げる目標。
- 望まない非正規雇用を減らし、同一労働同一賃金を実現。
- 三位一体の労働市場改革（リ・スキリング、ジョブ型人事、労働移動の円滑化）。
- 物価高対策として、学校給食費への支援等を行う重点支援地方交付金の施策を執行。

1月22日はカレーライスの日・カレーの日 学校給食や栄養教育の意義を再確認

カレーライスの日とは、1982年、学校給食の創立35周年を記念して、全国学校栄養士協議会が、全国の学校給食のメニューとしてカレーライスの提供を呼びかけたことに始まります。比較的安く、大量に作れるのが特徴です。カレーライスは、米飯給食の普及に大きく貢献し、やがて日本の国民食となっていきました。子どもたちにも、大変に人気のあるメニューです。

カレーライス物価指数とは何か カレーライスの価格変動から物価の動向を観察する

物価高の影響をカレーの価格から考えてみました。カレーライス物価指数とは、カレーライス1食分の材料費や調理にかかる光熱水費を基に算出される独自の指標です。家庭の味として親しまれるカレーライスが、日々の生活費にどのような影響を及ぼすかを示す目的で、帝国データバンクが独自に開発したものです。2020年10月時点の基準値を100としています。2024年11月には、377円で、指数は137.8、8カ月連続でプラスとなりました。前年同月比で61円（19.6%）の値上がりとなり、特にコメの価格が大きく上昇したことが影響しています。家計の負担が、増えています。

【2024年11月 カレーライス物価を構成する費用内訳】

カレー具材（肉・野菜）200円（前年同月比195円）。カレールー25円（25円）。ご飯149円（92円）。光熱水費4円（4円）

カレーライス指数 2021年11月 316円（115.2）

⇒ 2024年11月 377円（137.8）

給与等支給明細書の電子化実施率 約20%から「みなし承諾」で73.3%に急上昇

電子化率は、約20%（2024年3月時点）でした。「期間内に未回答の場合は、電子化を承諾したものとみなす」＝「みなし承諾」によって、電子化率が急上昇しました。昨年12月17日時点の給与等支給明細の電子交付率は、73.3%であると、都教委から回答がありました。